

WINDWARD NEWSLETTER

第32号

2022年11月
発行



だんだんと寒さが厳しくなる季節となりました。

今年もひと月あまりを残すだけとなり、いよいよ繁忙期に突入です。対策をしっかりと行い、一人ひとりが成果を上げられるよう一丸となって業務にあたります！

さて、今号は当社の「SDGsへの取り組み」をご紹介します。ほかにも旬の情報をお届けしますので、ぜひご覧ください！



WINDWARD NEWS!

「SDGs宣言」を策定しました



10月21日、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、「SDGs宣言」を策定いたしました。

最近では、メディアやビジネスの場でもよく聞くようになった「SDGs(エス・ディー・ジー・ズ)」という言葉。SDGsは、国連サミットで採択された、持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。簡単に言うと「世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を、世界全体で2030年までに解決していこう」という計画目標のことです。

遅ればせながら当社でもSDGsへの取り組みをまとめた「SDGs宣言」を策定しました。「私たちのビジョン」に基づき、社会的課題を解決、地域に貢献できる企業を目指してまいります。

17の大きな目標と、それらを達成するためのより具体的な目標で構成されているSDGs。ウィンドワードは4つの分野に10個の目標を掲げています。社員一同しっかりと理解を深め、SDGsの達成に貢献してまいります。具体的な内容については、ホームページでも公開しております。ぜひご覧ください。



職場の人権・働きがい

社員表彰制度、資格取得制度の継続、各種手当の付与については、今後も内容の充実を図ってまいります。また社内ハラスメント防止に向けた教育や各種研修を徹底、労働時間管理体制の整備を促進し、安心して長く働ける職場環境を実現してまいります。

ガバナンス・コンプライアンス

コンプライアンス研修の実施や社内匿名通報ツールを用いた相談窓口を設置、社員ひとり一人が意識を高く持ち、透明性の高い企業経営を実現。また顧客アンケートの社外開示、社内共有を引き続き徹底し、お客様が安心して利用できるサービスを提供してまいります。

地域貢献

地域イベントや学校祭への協賛を継続していくほか、今年度より北海道スキー連盟オフィシャルスポンサーとして、未来のオリンピック・メダリストの第一歩を応援、また各種大会等を通じた北海道におけるウィンタースポーツ競技の振興・普及に貢献してまいります。

環境への配慮

地球環境保全、循環社会の実現を目指し、二酸化炭素(CO2)の削減に努めてまいります。現在当社管理物件の一部に導入している置き配送サービスによる再配達回数の削減、また環境配慮型車両、製品の導入を促進し、省エネへの取り組みを積極的に推進いたします。

法
改正

2025年省エネ基準適合義務化

2020年政府は、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すことを宣言しました。

カーボンニュートラルとは、二酸化炭素などの温室効果ガスを全体としてゼロにすることを指すものです。現実的に温室効果ガスを全く排出しないことは難しいため、排出した量から吸収または除去した量を差し引いて全体としてゼロにするという意味で使われています。実質的に排出量をゼロにした状態を「脱炭素」といい、それを実現した社会を「脱炭素社会」と呼びます。

この政府の方針に沿って、住宅建築やリフォームの業界でもカーボンニュートラル実現に向けて様々な施策が行われます。その一つが「2025年新築住宅の省エネ基準適合義務化」です。そもそも省エネ基準とは、建築主に対し、住宅の省エネルギー性能の水準などを詳細に定めたもので「省エネ法」に対応する形で1980年に初めて制定され、以降何度も改正・強化されてきました。



これまで、延べ床面積300㎡以上の中規模・大規模建築物（オフィスビルやホテル、商業施設など）には、省エネ基準の適合義務が課せられていますが、住宅および小規模な建築物についてはその対象ではありませんでした。それを今回、対象を広げ、2025年以降すべての建築物・住宅に省エネ基準適合が義務化されることが新たに定められたのです。

さらに2030年には従来の省エネ基準からZEH基準へ引き上げられ、基準がより厳しくなるほか、クリアすべき基準がさまざまに設けられるため、ある程度コストがかかることも予想されます。

省エネ基準の適合義務化が進む中で、家の新築やリフォームに際しては注意が必要です。現在の基準で家を新築・リフォームした場合、ZEH基準が引き上げられた2030年以降に建物の価値が下がる可能性も出てきます。そのため省エネ基準の適合義務化が始まる前から、長期的な視点で建物の省エネ化を見据えることが大切です。

当社でもこの改正を受け、住宅の省エネ性能の見直しを行っています。新築住宅のほかリフォームやリノベーションのご相談も承ります。お気軽にご相談ください。



てくてく札幌歴史探訪 第3回 サッポロファクトリー

1993年開業、来年30周年を迎える「サッポロファクトリー」。もともとこの場所には、開拓使麦酒醸造所があったことをみなさんにご存じでしょうか。

今回は、開拓使時代の歴史を辿ることができる見学施設から道内唯一のIMAX映画館、毎年恒例のジャンボツリーまで、ファクトリーを満喫してきました。

開拓使麦酒醸造所跡地に開発された大型商業複合施設「サッポロファクトリー」。1876年に創業した開拓使麦酒醸造所は、日本人が自ら醸造した初のビール工場です。当時国営でありましたが1886年から民営化となり、現在のサッポロビールに変遷を遂げていきます。以来、サッポロビールの「札幌第一工場」として長い間ビール生産を続けていましたが、1989年大規模な「北海道工場」が恵庭市に完成し、その役目を終えました。

跡地では、当時使用されていた赤レンガの歴史的な建物を生かした街づくりが進められ、新たに誕生したのが「サッポロファクトリー」です。工場時代のレンガ建築や巨大アトリウムなど7棟に約160のショップ、レストランなどが集まるほか、館内には見学施設も併設され、当時実際にビール醸造で使われていた仕込釜、ろ過槽なども見ることができます。

中でもレンガ館は夏には新緑が、秋には紅葉が映える絶好スポット。現在耐震工事に合わせて休業中ながら西広場のピアガーデンも札幌市民の楽しみの一つです。そして、忘れてはならないファクトリーの冬の風物詩といえば、開業当時から続く「ジャンボクリスマスツリー」。今年は高さ15mのトドマツに煌びやかな5万球のLEDライトが装飾され、迫力満点です。11月は紅葉とツリーの両方を楽しむことができる最高のタイミングかもしれません。



ジャンボクリスマスツリー



レンガ館のツタ紅葉

2022年
10月

新築マンション竣工情報



Zeppelin (ツェッペリン)

中央区南5条西10丁目
地下鉄東西線
「西11丁目」徒歩8分



クラブプレミアム 琴似

西区琴似4条4丁目
地下鉄東西線
「琴似」徒歩7分



インペリアル ガーデン宮の沢

西区発寒6条11丁目
地下鉄東西線
「宮の沢」徒歩2分



わたしのお気に入り

知る人ぞ知る老舗ローカル製麺所



サッポロファクトリーに囲まれた北1条通にある、大竹製麺所がお気に入りです。
幌加内産そば粉のそばや、北海道産小麦粉を使ったうどん・ラーメン・ひやむぎなど
全て昔ながらの無添加で仕上げた優しい味わいです。生そば一玉が180g(市販の約1.5倍)
と多めなのに、お値段は100~200円と手頃なのもウレシイですね。我が家では毎年の年
越しそばを大竹製麺所の生そばと決めており、そば湯まで美味しくいただいています。
小さな看板しか出していない、昭和15年創業の知る人ぞ知る老舗の名店です。今年の
年越しそばには、大竹製麺所の生そばはいかがでしょうか？



大竹製麺所

札幌市中央区北1条東4丁目8-8 大竹BLD1F
月~土 10:00~18:30 定休日：日曜日

(森 司央)



Wind Ward NEWS

内定式を執り行いました

2022年10月3日、来春入社予定の内定者に対し、内定式を執り行いました。
式では代表の木村と役員、部門長より歓迎の言葉があり、その後、内定証書の授与が行われま
した。また、内定者からは入社に向けての抱負が述べられ、その他、入社後の目標や大学生活の
様子などさまざまな話題で盛り上がり、親睦を深めることができました。
まだ先にはなりますが、来年4月よりウィンドワードの一員として一緒に働けること、活躍し
てくれることを社員一同楽しみにしています。



株式会社ウィンドワード

〒011-0011 札幌市北区北11条西4丁目2番25号 4F

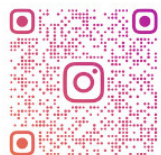
TEL <代表> 011-700-2196 <管理> 011-700-2198

FAX 011-700-2197

H P <https://windward-jpn.com/>

SERVICE MENU

- 不動産賃貸 ●不動産売買の仲介 ●不動産管理
- 新築RCマンション・事業用不動産の企画・販売
- 損害保険の代理店業務



—インスタ更新中—



Follow Up



発行

ウィンドワード
経営企画室
森司央 羽田野 沙紀

writing